

一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには



本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。
また、会議録はホームページ、市役所4階議会図書室、菊川文庫、小笠図書館で閲覧できます。

一般質問とは？

市議会議員が市に対して、市民の皆さんの生活にかかわる大切なことを質問します。

あなたの生活にかかわる質問はありますか？

※議員名の下の（ ）は、所属する会派または政党を示します。

質問議員：11名 質問数：19問



定員管理計画と原価管理

小林 博文（市民ネット）

定員管理計画策定では、原価管理、特に労務費の実数を把握し、職員の適性を考慮した配置を行い、最小の経費で最大の効果をあげる計画とすべきと考え、その方策を問う。

◎ 定員管理計画における市職員の目標値と実数及び課題、対応策は。

◎ 目標値313人に対して、実数は318人。産休育休等が見込みよりも多く、今後増加傾向。さらに労基法改正等もあり時間外勤務の制限や職員の休暇取得と定員管理の両立が課題。業務の不断の見直し・改善による職員配置を行い、一人当たりの業務量軽減や健康管理に配慮した管理計画を策定する必要がある。

◎ 事業ごとの原価、特に労務費はどこまで把握しているのか。

◎ 予算決算含めて原価を把握した経緯はこれまででない。過去に事務ごとの時間数の推計を行ったが、労務費の把握や管理、人事配置等に活用できなかった。

◎ 職員の異動や配置転換等をする際、適性を考慮しているか。また、把握するための指標はあるのか。

◎ 異動に際しては、経歴、勤務状況調査、勤務意向調査を参考にしている。

◎ 労務費の標準原価把握のため、事業番号等を紐付けて労働時間単価を加味した管理を行い、データベース化し、蓄積する考えはあるか。

◎ 労務費管理は、市の運営を考えるうえで大変重要で必要不可欠な要素。仕組みづくりの検討を始めたが、先進自治体でも規模等により時間算定方法が様々なため、菊川市に合った方法を検討している。

